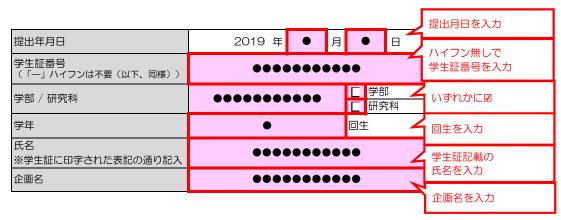


2019年度 立命館大学異文化交流助成金 願書

※添付書類がある場合はA4サイズに統一してください。

立命館大学 国際部長 様

私は、「立命館大学 異文化交流助成金規程」を確認のうえ、2019年度 立命館大学異文化交流助成金に申請します。



【申請者のみなさんへの重要なおしらせ】

- 1. 2019年度 立命館大学異文化交流助成金(以下、異文化交流助成金)に関する本学からの連絡は、本企画の総責任者の学内メールアドレスへ行います。適宜、メールを確認するようにしてください。
- 2. 提出された書類は、いかなる理由があっても返却致しません。
- 3. 提出された書類に、虚偽があることが判明した場合は、採用の取り消し、助成金の返還が必要になります。
- 4. 大学で定められたルールと助言・指導に応じない場合や着実に活動が進められていない場合は、 採用の取り消し、助成金の返還を求める場合があります。

1. 申請区分

209 秀果安児守に	(、中請9る共	文化交流活動かどの区分に該当する	ひったいのしてくんので	
申請区分 ※該当する区分に図 (複数選択不可)	□ ※助成金8 □ □ ※助成金8 □ □ ※助成金8	で実施する異文化交流活動 ・ 助成対象活動の実施に要する経 るものに図 または海外で実施する異文化交流活 ・ 助成対象活動の実施に要する経 をたは海外で実施する異文化交流活 ・ 助成対象活動の実施に要する経 ・ こまでは海外で実施する異文化交流活 ・ こまでは海外で実施する異文化交流活	か 貴総額または50万円 <i>0</i>	Dいずれか低い額
	-			
	該当す	るものに図。実施(予定)年月日の 	開始日を入力 	
申請区分 ※該当する区分に図 (複数選択不可)		(活動実施予定の年月日 (活動実施の年月日	年月月	a)
				様式2)
助成希望額			円	
	ж г		にもと	とづき記入して下さい。
		容を確認のうえ、両方に☑		されている助成金等
他制度への応募状況	※同一の目 □ 団体メン/	での他の助成金制度)による助成を 的および内容でその他の助成金制度 ドー内に本助成金と同一目的および ぎまたは助成を受給している者はい	宇請中の場合は申し出 同一内容で、その他の	出て下さい。
	#8.93 G/C E			
2. 実施内容(概要))			
企画名について記入り	してください。	必要な情報を入力		
企画内容について詳り	しく記入してく	 ださい。		
		定している内容を記入してください	•	
※誰が何を目的にど	ういった交流(活動)を行うのか、企画内容をイン	ージできるように記え	入してください。
			必要な情報を詳し	く入力
		当日のスケジュー	JV	
タイムスケジュール	時間			
準備開始	:	¥D0D41.75	ジュールを詳しく入力	
企画開始	:	360091 427	シュールで計しく人)	
	:			
	:			
企画内容	:			
23,30	:			
	:			
企画終了	:			
片付終了	:			

3. 申請者・団体情報およびメンバー

本企画の総責任者、副代表および団体メンバーを記入してください。記載されたメンバー(本学に所属する学生に限る)が交通費助成の申請対象となります。

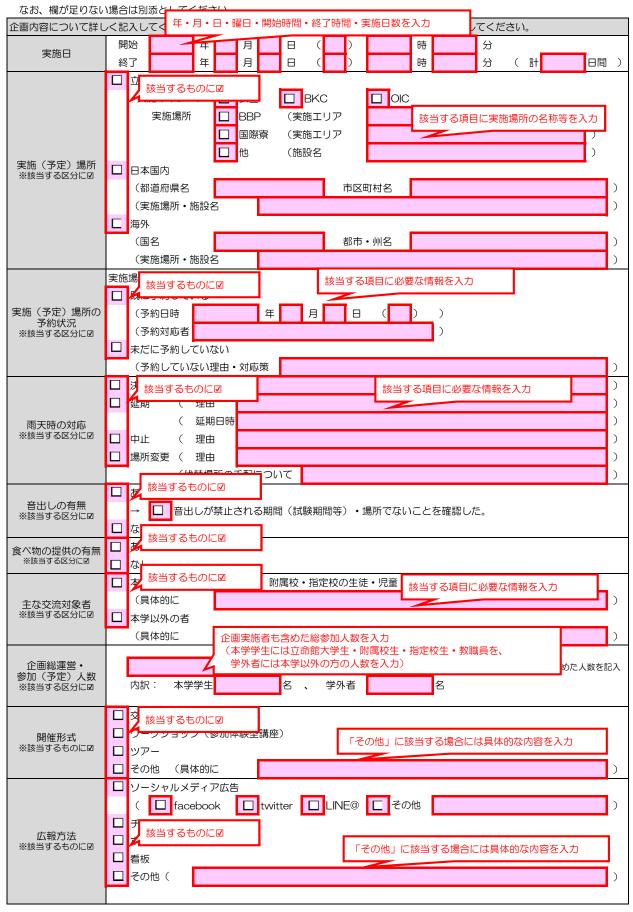
※交通費の なお、欄が	が即成対象 が不足する	またいて	するものに	. [3]	」父派助戍並 .11~ <mark>30に</mark>	助成金幸 λ カレてく		is]	を確認して	くださ	561°	
	.,	□個人応募						メンハ	で一数を入力	כ		
☆蓮孝 . 原	到 <i>什</i> 塘却	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	応募(団体名			該当するものに図						
申請者・図	山体消耗	メンバ・	一数		名	→ 大江手h thū 上,			□ 衣笠			
		※代表・副代表・	会計を含む人	- 、数を記載	主な活動拠点: 記載				BKC		OIC	
		氏名				*⊟	本人学生は	日本語、	留学生はアル	レファベッ	ットにて記入の	のこと。
本企画の約※正規生以外代表になれ、※代表者が振	の学生は lません。	学生証番号		1					学部 研究科		回生	
を担ってく		携帯番号			学内>	カメールアドレス						
		正課外活動			所属	ゼミ・研究	窄					
		氏名		青報を入力	-=>+>							
副代表 ※団体応募の ※兼任の場合	はその旨を	学生証番号	(※[※学生記	闌には、学生証 日本人学生は日 証番号欄には、 [[空秋] には、	本語、留学 ハイフン無	生はアルー			て記入のこ	と。)		
氏名欄に記	己入。	携帯番号		研究科欄には、 以外の欄も、必			入力					
		正課外活動										
<団体メン	ンバー(団·	体応募の場合に	- 記え) >									
			-00/(/							+		<u> </u>
No.	※日本ノ	氏名 、学生は日本語、 語にて記入のこと	留学生は	学生証(「一」ハイン		P.	所属学部 (• 研究	科	回生	団体にお 役害	
No.	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		Ē	所属学部 ·		学部	回生		
	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		Ē	所属学部	研究□□□	学部 研究科 学部	回生		
1 2	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		Ŗ	所属学部。		学部 研究科 学部 研究科	回生		
1	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		Ē	所属学部。		学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科	回生		
1 2	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		Ē	所属学部。		学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科 学部	回生		
1 2 3 4	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		Ē	所属学部		学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科 学部	回生		
1 2 3	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		Ŗ	所属学部·		学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科	回生		
1 2 3 4	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		Ā	所属学部		学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科 学部	回生		
1 2 3 4 5	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		Ŗ	所属学部		学部 研究科 学部 研究部 学部 研究部 学部 学部 学部 学部 学部 学部 学部 学部 学部 学部 学部 学部 学部	回生		
1 2 3 4 5 6 7	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		P	所属学部		学部 研究科 学部 研究部 学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科 学部 研究科	回生		
1 2 3 4 5	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		P	所属学部 ·		学部 研究部 学部究部 研究部 学研究部 学研究部 学研究部 学研究部 科 学研究部科 学研究部科 学研究部科 学研究部 研究部科	回生 		
1 2 3 4 5 6 7	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		P.	所属学部 ·		学部 研究科 学部 研究部 学部究部 科 学部 研究部 科 学研究部 科 学研究部 科 学研究部 科 学研究部 科	回生 		
1 2 3 4 5 6 7 8	※日本ノ	氏名 (学生は日本語、)	留学生は	学生証		P.	所属学部 ·		学部 研究部 学部 研究部 学研究部 学研究部 科 学研究部 科 学研究部 科 学研究部 科 学研究部 新 学研究部 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等	回生 		

<団体メンバー(団体応募の場合に記入)>

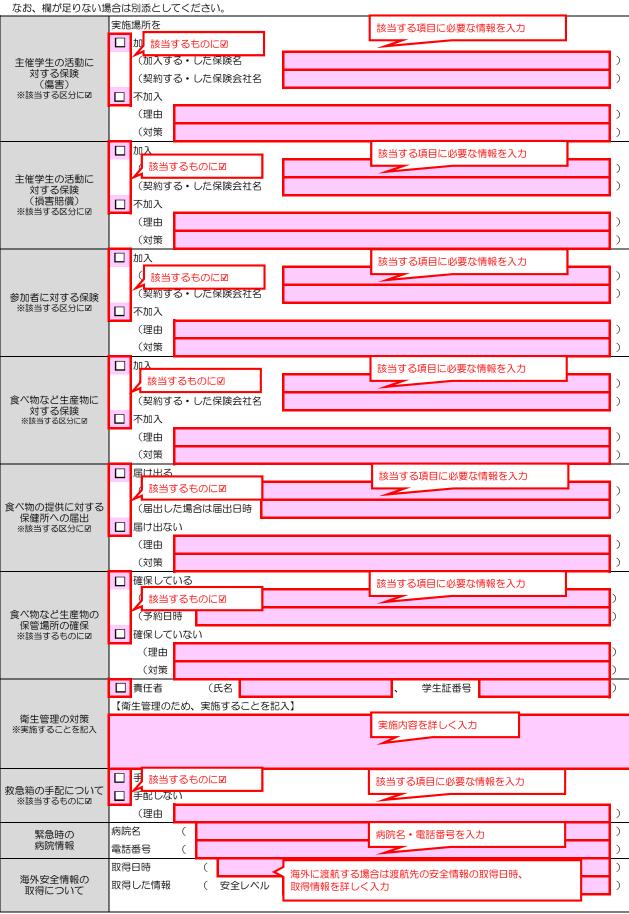
No.	氏行 ※日本人学生は日本 アルファベットに	語、留学生は	学生証番号 (「一」ハイフンは不要)	所属学部	• 研究	咒科	回生	回生 団体における	
11						学部 研究科			
4.0						学部			
12						研究科			
13						学部			
10						研究科			
14		必要な情報を ※氏名欄に	を入力 は、学生証記載の氏名を <i>,</i>	入力					
15		※学生証番	人学生は日本語、留学生 号欄には、ハイフン無し 科欄には、正式名称を入	で学生証番号を入		記入のこと	.)		
16			の欄も、必要な情報を誤						
17					Ш				
						研究科			
18					므				
						研究科			
19					무				
						研究科			
20					믐	学部 研究科			
					$\frac{1}{1}$	学部			
21					旹	研究科			
						学部			
22					一	研究科			
						学部			
23						研究科			
0.4						学部			
24						研究科			
25						学部			
20						研究科			
26						学部			
						研究科			
27						学部			
						研究科			
28					블	学部			
						研究科			
29					片	学部			
						研究科 学部			
30					금	研究科			

4. 申請する異文化交流活動について(詳細)

申請する異文化交流活動について、実施内容を詳しく記入してください。



5. 申請する異文化交流活動について(安全対策・危機管理対策) 申請する異文化交流活動に対する安全対策・危機管理対策について、詳しく記入してください。



6. 活動計画書

申請する異文化交流活動の実施計画について、活動を初めて知る人が内容をイメージできるよう詳しく記入してください。 (実施に向けた具体的な準備内容を記入してください。) なお、欄が足りない場合は別添としてください。

なめ、懶か定り	ない場合は別添として	くたさい。			
年月日		活動内容	活動場所	想定されて、	
例 4月	企画の広報準備(チ [・]	ラシ作成・印刷)	KIC	印刷製本費	10,000円
例 5月	ツアー実施準備		KIC	消耗品費	5,000円
例 6月	京都散策ツアー実施		• 京都府京都市	交通費	20,000円
	が即放来ファー夫地		京都駅〜嵐山	謝礼金	10,000円
2019年 4月					
5月		必要な情報を入力 ※申請する異文化交流活動の実施計画につい 内容をイメージできるよう詳しく入力	て、活動を初めて知る人/	מ	
6月		NH21X J CGGKJHU (XXX			
7月					
8月					
9月					п политичний политични
10月					
11月					иотипистический потероватический потероватический потероватический потероватический потероватический потеровати
12月					
2020年~ 1月					пининининининининининининининининининин
2月					
3月					

7. 企画の目的・実施理由・企画に至った経緯・背景、企画における目標と期待される効果

企画の「目的」、「実施理由」、「企画するに至った経緯・背景」の3点について、詳しく記入してください。 ※なぜ地域レベル・日本国内・海外で主な交流対象者と交流する企画を計画したかも踏まえ、記入してください。

※日本語の場合は400字以上、英語の場合は225語以上で記入してください。

また、最終行の文の最後に字数(例:450字)を記入して下さい。

企画の「目的」、「実施理由」、「企画するに至った経緯・背景」の 3点について、詳しく入力 ※日本語の場合は400字以上、英語の場合は225語以上で入力

文字数を入力

字)

企画における「目標」、実施により「期待される効果」の2点について、詳しく記入してください。

- ※「目標」として、参加者数や国籍数などの数値目標、到達点などについて記入してください。
- ※「期待される効果」として、実施者・実施団体が得られる効果(成長)、参加者が得られる効果(成長)について 記入してください。
- ※日本語の場合は400字以上、英語の場合は225語以上で記入してください。

また、最終行の文の最後に字数(例:450字)を記入して下さい。

企画における「目標」、実施により「期待される効果」の2点について、 詳しく入力

※日本語の場合は400字以上、英語の場合は225語以上で入力

文字数を入力

字) 以上

8. 活動・1	E画の安全	と対策なよ	ひ危機管地	里对策、過:	去の沽動実	績、甲請に	_あたっ (の)	確認事項		
活動の①準備	講段階、 ②	実施段階	における、	安全対策	• 危機管理	対策につい	て、詳しく	記入してくだ	さい。	
※食べ物を提										
※海外渡航を								さい。		
※日本語の場							0			
また、最終	行の文の	最後に字数	又(例:45	〇字)を記。	入して下さ	, \ 。				
	活動の	①準備段降	階、②実施	西段階にお	ける、安全	≥対策・危	機管理対策は	こついて、		
	詳しく									
	▮ ※日本	語の場合に	は400字月	以上、英語	の場合は2	225語以上	で入力			
								文字数	数を入力	
										字)
由語者または	1中語団(木の過去の	活動宝结	(51 N A ++						士ノ
		トレノルシムレノ		(助成全等)	の採田宝績	またはイム	ごとの企画	 ■ HM ※ Z ETB 		
	カ成金の対					またはイヘ	ベントの企画	• 美他経験。		
		採用も含む		(助成金等の		またはイヘ	ベントの企画	• 実施経験。		
●助成金等の		採用も含む		してくださ		またはイ^		美施経験。F度・学期	助成金額	(円)
●助成金等の	D採用実績	採用も含む		してくださ	۱۱.	またはイク			助成金額	(円)
●助成金等の	D採用実績	採用も含む 責) 名)を記入し	ノてくださ イベン	۱۱.		採択年		助成金額	(円)
●助成金等の	D採用実績	採用も含む 責) 名)を記入し	ノてくださ イベン	い。		採択年		助成金額	(円)
●助成金等の	D採用実績	採用も含む 責) 名)を記入し	ノてくださ イベン	い。		採択年		助成金額	(円)
●助成金等の	D採用実績 (奨学金)	採用も含む 責) 名)を記入し	ノてくださ イベン	い。		採択年		助成金額	(円)
●助成金等 <i>0</i> 助成金 助成金	D採用実績 (奨学金)	採用も含む 責) 名)を記入し	ノてくださ イベン 績があるb	い。		探択4 力		助成金額	
●助成金等 <i>0</i> 助成金 助成金	D採用実績 (奨学金)	採用も含む 責)名 助成金等	の採用実	ノてくださ! イベン 績がある! イベン	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容	の実績をフ	力	F度・学期		
●助成金等 <i>0</i> 助成金 助成金	D採用実績 (奨学金)	採用も含む 責)名 助成金等	の採用実	ノてくださ! イベン 績がある! イベン	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容	の実績をフ	探択4 力	F度・学期		
●助成金等 <i>0</i> 助成金 助成金	D採用実績 (奨学金)	採用も含む 責)名 助成金等	の採用実	ノてくださ! イベン 績がある! イベン	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容	の実績をフ	力	F度・学期		
●助成金等の 助成金 ●実施したっ	D採用実総 (奨学金) イベント ベント名	採用も含む 責)名 助成金等 イベント	の採用実	ノてくださ! イベン 績がある! イベン	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容	の実績をフ	力	F度・学期		
●助成金等の 助成金 ●実施したっ イ・	D採用実総 (奨学金) イベント ベント名	採用も含む 責)名 助成金等 イベント 確認事項】	の企画・	ノてくださ イベン 績がある。 イベン 実施経験が	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容 がある場合	の実績をえ	操択句 力 「実施句 内容を入力	F度・学期 F度・学期		
●助成金等の 助成金 ●実施したへ イ・	D採用実総 (奨学金) イベント ベント名 こっての研 在認のうえ	採用も含む 責 名 助成金等 イベント 確認事項】 え、下部に	の採用実のがである。	してくださ! イベン 績があるは キでなく、	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容 がある場合 パソコン入	の実績を力は、そので	採択4 力 実施4 内容を入力	F度・学期 F度・学期 てください。	参加者	
●助成金等の 助成金 ●実施した1 イ・ 【申請にあた 下記内容を確 私・私達の医	D採用実総 (奨学金) イベント ベント名 こっての研 在認のうえ 団体は、ゴ	採用も含む 責 名 助成金等 イベント 確認事項】 え、市館大学)を記入し 等の採用実 の企画・ 署名(直 異文化交流	ノてくださ イベン 績があるが キでなく、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容 がある場合 パソコン入 募集要項、	の実績を力は、そので	採択4 力 実施4 内容を入力	F度・学期 F度・学期	参加者	
●助成金等の 助成金等の 事実施したへ イイン 「申請にあた 下記内容を確 私・私達の医 全て理解し、	D採用実総 (奨学金) イベント を認のつう でののうえ でののうえ では、ご でのおいます。	採用も含む 責 名 助成金等 イベント 建認事項〕 え、の館文化	が の採用実 の企画・ 署名(直筆 異文化交流 交流助成金	してくださ! イベン 績があるは イベン 実施経験が 章でなく、	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容 がある場合 パソコン入 募集す。	の実績を が は、その 力で構い 助成金執行	採択句 力 大容を入力 「 で手引き、デ	F度・学期 F度・学期 てください。 規程に記載さ	参加者	
●助成金等の 助成金等の 助成金 ●実施したっ イン 「申請にあた 下記内容を確 私・私達の医 全て理解し、 採択された場	D採用実総 (奨学金) イベント名 ・ ・ ・ ・ で の は の は の は の は の は の は の は の は り に り こ ら ら り に り こ ら ら り に り ら り ら り に り ら り ら り ら り ら り ら	採用も含む 責 名 助成金等 イベント 確認事可 で学でで で学でにめ	学の採用実 のが採用実 の企画・ 署名(直筆 異文化交流 交流助成金 られたルー	してくださ イベン 績がある イベン 実施経験が でなく、か 充助成金の 金に申請し ールと助言	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容 がある場合 パソコン入 募集す。 ・指導に基	の実績を かま は、その 力で構い 助成金執行 づいて活動	採択年 力 実施年 内容を入力 であま引き、対	度・学期 でください。 で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で で表現で である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	参加者	数
●助成金等の 助成金 ●実施した1 イイン 【申請にあた 下記内容を確 私・理解し、 採択さ・活動を	D 採用学金 イベント名 で 記は の の う 、 ば か は の は の は の は の は り 、 し り し り し り し り し り し り し り し り し り	採用も含む 責 名 助成金等 イベント 確認事可 で学でで で学でにめ	学の採用実 のが採用実 の企画・ 署名(直筆 異文化交流 交流助成金 られたルー	してくださ イベン 績がある イベン 実施経験が でなく、か 充助成金の 金に申請し ールと助言	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容 がある場合 パソコン入 募集す。 ・指導に基	の実績を かま は、その 力で構い 助成金執行 づいて活動	採択年 力 実施年 内容を入力 であま引き、対	F度・学期 下度・学期 てください。 規程に記載さ 後まで責任を の返還を求め	参加者 かた内容を もって られることも	数
●助成金等の 助成金等の 助成金 ●実施したっ イン 「申請にあた 下記内容を確 私・私達の医 全て理解し、 採択された場	D 採用学金 イベント名 で 記は の の う 、 ば か は の は の は の は の は り 、 し り し り し り し り し り し り し り し り し り	採用も含む 責 名 助成金等 イベント 確認事可 で学でで で学でにめ	学の採用実 のが採用実 の企画・ 署名(直筆 異文化交流 交流助成金 られたルー	してくださ イベン 績がある イベン 実施経験が でなく、か 充助成金の 金に申請し ールと助言	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容 がある場合 パソコン入 募集す。 ・指導に基	の実績を かま は、その 力で構い 助成金執行 づいて活動	採択年 力 実施年 内容を入力 であま引き、対	F度・学期 下度・学期 てください。 規程に記載さ 後まで責任を の返還を求め	参加者	数
●助成金等の 助成金 ●実施したっ イ・イ・ 「中請にあた 下記内容をの 私・て理されたり 全て択されたり 企可し、採択画している 承知している	D 採用学金 イベント名 で 記は の の う 、 ば か は の は の は の は の は り 、 し り し り し り し り し り し り し り し り し り	採用も含む 責名 助成金等 イベント 確認、命館文で規定で、規定で、規定で、規程	学の採用実 のが採用実 の企画・ 署名(直筆 異文化交流 交流助成金 られたルー	してくださ イベン 績がある イベン 実施経験が でなく、か 充助成金の 金に申請し ールと助言	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容 がある場合 パソコン入 募集す。 ・指導に基	の実績を かま は、その 力で構い 助成金執行 づいて活動	採択年 力 実施年 内容を入力 であま引き、対	F度・学期 下度・学期 てください。 規程に記載さ 後まで責任を の返還を求め	参加者 わた内容を もって られることも	数
●助成金等の 助成金等の 実施したイイイ 「申請にあたる 下記私達の 全採択画・して援企の 全採状画・して援企事の 「国知と関係を確している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「している。 「してい。 「して。 「して。 「して。 「して。 「し。 「し。 「し。 「し。 「 し。 「	D採用学金) イベント名 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ でのは命は行いでのはのはのはでいる。 ・ でのはではでいる。 でのはではでいる。 でのはではでいる。 でのはできます。 をます。	採用も含む 責名 助成金等 イベント 確認、命館文で規定で、規定で、規定で、規程	の採用実 の採用実 の企画・ 署名(直筆 異文化交流 あられたルードに定める事	してくださ イベン 績がある イベン 実施経験が でなく、か 充助成金の 金に申請し ールと助言	い。 /ト内容 場合は、そ /ト内容 パリクラ がある 場合 パリクラ は、 パリクラ は、 パリクラ は、 パリクラ は、 パリクラ は、 ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので	の実績を7 の実績を7 力で構いま 助成金執行 づいて活動 採用の取消	採択年 力 「実施年 か容を入力」 を行い、まである。 対を行い、まである。 対象によっている。	F度・学期 でください。 はまで責任を の返還をすめ 署名年月	参加者 わた内容を もって られることも 日を入力	数
●助成金等の 助成金等の 実施したイイイ 「申請にあたる 下記私達の 全採択画・して援企の 全採状画・して援企事の 「国知と関係を確している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「関係を使している。」 「している。 「してい。 「して。 「して。 「して。 「して。 「し。 「し。 「し。 「し。 「 し。 「	D 採用学金 イベント名 ・ でのは。 でのは。 でのは。 でのは。 でのは。 でのは。 でのは。 でのは。	採用も含む 責名 助成金等 イベント 確認、下館異で規定を対す。規程 はないでは、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	の採用実の採用実の採用実のでである。	してくださ イベン 績がある イベン 実施経験が でなく、か 充助成金の 金に申請し ールと助言	い。 /ト内容 場合 パリクラ は、 パリクラ は、 パリクラ は、 パリクラ は、 パリクラ は、 パリクラ は、 パリクラ は、 ので と、 ので は、 ので は、	の実績を7 の実績を7 力で構いま 助成金執行 づいて活動 採用の取消	採択句 力 「実施句」 「お客を入力」 「であます」、「あまず」、「あまず」、「あまず」、「あまず」、「あまず」、「あまず」、「あまず」、「あまず」、「おおり」、「おりり」、「おもり」、「おりまり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「おもり」、「まりまり」、「まりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまり	F度・学期 でください。 規程に記載さ 後まで責任を の返署名年月	参加者 わた内容を もって られることも 日を入力	数